

畑日記

秋葉 健太

春を迎えた畑。今月最初の仕事は、ビニールハウスを冬スタイルから春スタイルに変更することから始まりました。どうということかと言いますと、冬場のハウス内への冷気の進入を防ぐため、ハウスの下や側面の隙間に取り付けていたビニールの取り外し作業です。

この作業、苗を置いている棚の下にもぐりこんで行うので、取り付けののも取り外すのも身長が高めの私にはちょっと苦手です。水越さんや遼さんなど小柄な方をお願いしました。まあ狭いところに入るわけですから、小柄だから楽ということもなく、水越さんは1つ取り外す度に「まだあるの。大変だよ。コレ」と私に対して苦情がありましたが、それでも最後までやってくれたので、それなりに頼れる人です。一方で遼さんは黙々と取り外してくれました。彼も頼れる。ホント助かりました。



ビニールを取り外した後は、棚の下に置いていた植物などを一旦全てハウスの外に出し、雑草やコケ、たまった土や落ち葉などを取り除く作業をその時の畑班総出で行いました。(これらがナメクジの住み家になります。今シーズンはナメクジに痛い目にありました) おかげで、大分綺麗になりました。

そして、その次の週はある人物の活躍が個人的に印象深かったです。理由は忘れましたが、その週の畑にいた人数は比較的少なめで、でも植え替える苗は多くあったものですから、普段そこまで植え替えをやっていなかった人をお願いしました。それが松村さん。もともとできる人なのですが、あまり本人がやりたがらないので任せてこなかったのです。この時も最初はかなり嫌そうな態度をみせていましたが、他にやる人がいないというのも彼自身理解してくれたのか、なんだかんだやってくれました(優しい性格なので、そういう男気を時々みせてくれます)。で、やっている内に少しずつ積極的になり、修正の指摘も素直に聞き入れ、植え替えをやってる人の中でも上位レベルまでなりました。もうこれからはこの部門の戦力の一人です。次も頼みますよ!

とまあ、そんな4月。世間は新型コロナウイルスの影響で色々な面で苦労しているかと思えます。ステイホーム週間ではありますが、今の時期は花や花木が見事に咲き誇る時期で、暑すぎることもなく散歩が楽しい季節です。私は最近、自宅近くのあるお宅で咲いている藤の花を観るのがマイブームで、そのお宅は柵に藤をはわせていて、花が咲く今の時期は家が藤に囲まれる形になっているんです。藤と言えば見上げる形で鑑賞するのが多いかと思いますが、そこではやや見下ろす形で見るので「こういうのも面白いなと」その家の前を通る度に見てしまいます。

園芸はこういう時でも楽しめる数少ない娯楽だと思います。

今後もなるべく多くの人に綺麗な花を届けられるよう、日々頑張っていきたいと思えます。



奥君日記よ (2020年4月)



- 1日 本日より令和2年度の班変え「A班は、畑班より始まった。」新しい、このA班は自分も入れて「厄介で面倒くさい班」だ。畑のマラソンランナー、職員秋葉さんもA班の時には疲れていた。俺と白井さんは「植え替え」をやった。A班は元気すぎる仲間だと思う。
- 6日 自宅から出社の俺は、遅刻をしてしまう！本日は、作業場班で箱作りだ。
- 8日 コロナウイルスのため、座る席をだいぶ変えての「いきいき音楽」小林先生だった。何か学校の教室みたいだった。本日、面談日だった俺は兄が忙しいので、自分一人で池田さんと二人の個人面談だ。
- 9日 新しく変わってA班一発目のエアロビに出たかったのだが「ベルクス南花畑の花売り」に島田さんと行く。池田さんや島田さんに「もう少し前向きに検討してみたら良いのに！まだ来週もある事だし」来週の青木さんとA班に期待しよう。ぐずって申し訳なかった俺が居た。島田さんと二人で、沢山売れた感じ。
- 15日 一日箱作りの俺達だ。そして、越前屋さんと斎藤君の箱作りデビューだ。池田さんにいろいろ教えてもらい、二人とも苦労しながら頑張っていた。斎藤君曰く「明日のエアロビ一緒にやろうね？」ホームは土屋さんで、色々な料理が出て美味しかった！
- 16日 さて、越前屋さんが今度は「自転車掃除デビューだ！」優しい吉井さんより「丁寧に教えて貰っていたのが印象的だ。」今井さんから色々と言われていたが自転車を洗う姿は、一応様になっていた様だ。俺曰く「もう少し静かに・・・！」エアロビは、10名と少人数。部屋いっぱい動けた様だ。「俺の相棒、斎藤君」も一緒に出来て良かったね。
- 17日 さて今日は、自転車掃除に斎藤君がデビューだった。越前屋さんと二人で頑張るのだが、今日は竹ノ塚自転車の為二人の様子を余り見て上げられなかった俺が居た。竹ノ塚は台数が多いから「どんどんやらないと終わらない！」そしてコロナウイルス防止のため4月20日～5月6日まで自宅に居る事にした俺、家族で話した結果だ。池田さんも大変だと思う。
- 18日 今日は雨の中の通院になった。病院入り口では、「汚いものを見るかのように」「手を出してください消毒しますから」体温も測る。しかし空いている今日の病院だ、中に入ると人を探す位。患者の座る位置を考えているみたいだ！
- 19日 日曜日の今日より自宅に居る俺は、朝・夕食の食材で余分に買って怒られた。何だかなー。自分が欲しいものを買って予算オーバー！
- 22日 自宅に居て何もしなく、何しに帰ってきたのだろうか？「少しは協力してくれないと駄目だ。」と言われる。一日家に居るとそう思われても仕方がない。」思う事はホームでのゴミ出しが役に立っているみたいだ。自宅では月・水・金が燃えるゴミ！
- 23日 朝、池田さんより電話あり。「皆どうしているのか気を遣って掛けてくれた」毎日聞く声だが、何か嬉しかった俺が居た。そしてスマホが直ぐ側にあって良かった。
- 26日 さて、コロナウイルス予防で家に帰って一週間が過ぎて思う事は「介護されている母が一番元気」と言う事だ。
- 28日 何も無いのが良い事だが「何かをしなくては駄目」と思い、本棚の整理をしたがキッチンと入っていた筈の本たちは、本棚に収まりきれなくなっていた。
- 30日 さて去年の今日を考えてみた。明日年号が変わるので俺は今日だして明日届くように郵便局へ走った。速達だと「二つの年号が見られる」と思ったからだ。そんなことがあったと、思い出している今はコロナウイルス予防で家に居てカップ麺を食べている俺が居た。

作業所日記

吉井 祐気

4月になり暖かい日も多くなりました。最近ではテレビをつけると、どのチャンネルでもコロナウイルス関連の報道がほとんどで他の話題はあまり放送されなくなりました。社会福祉法人の事業所である葦の会作業所にも、徐々にいろいろな影響が出てきました。

内職の作業は今月に入って箱もの（贈答品・お土産用お菓子や香典返し）の仕事がだんだんと減り始め、今は3日に1度ぐらいお茶入れなどの依頼がきます。人が集えない、よそに行けないためだと思います。他の内職では検尿の容器入れの作業があり、こちらは減ることなく継続して作業しています。月初めには封入封緘作業がありました。7点を順番の間違いなく、1点のもれなくもなく入れなければなりません、さすがにみんな慣れたもので



予定日よりはずいぶん早くできました。ただ、A4サイズのチラシや、小さいけれど冊子が入ったものはかさばるし、重いので持ち運びが大変でした。あとはお中元用のギフトの箱折り、レターパックのクッション入れと、最近は主にこの3点です。

公園清掃は前半に2回清掃に行きました。雑草やゴミなどはそれほど多くありませんでしたが、外出自粛中なのに子供のボール遊びや、ベンチに座る大人たちの人数の多さに驚きました。テレビでは健康管理のための公園利用は当初OKでしたが、公園に人が集まりすぎることが問題になり、立ち入り禁止になる公園まで出ました。清掃についても、区より活動中止の要請があり、今月は2回だけの清掃となりました。

自転車清掃では今月は合計23台でほぼ普段と同じ台数でした。今回はいつものメンバーに加えて、越前屋さんと斉藤さんの2人が試しに清掃しました。もちろんまだ半人前にも及びませんが、初めての仕事にやる気を見せてくれました。これから自転車清掃を続けていくうえで新しいメンバーを育てることも大切であると思いました。また、この二人は木箱づくりにも挑戦しました。初めてなので、なかなかうまく釘が打てず苦心していましたが、楽しい！と言って頑張っていました。ベルクスやBIG-Aでの花売りは、いつもより売り上げがよいです。

作業所自体も4月20日よりメンバーにも可能な範囲を自宅で過ごしてもらい、事業を継続しながらも、出勤数を抑えています。出勤している者は手洗い、検温を徹底して行っています。またドアノブ、机、椅子などの消毒も1日何度もしています。

このように世間全体がコロナウイルスの自粛により普段と様子が変わり、慣れない生活をさせられていますが、ここは国民一人一人が、臥薪嘗胆、がまんするときであると思います。生活リズムの変化が苦手な障がいを持つメンバーたちも頑張っています。

私も最初のころは休日になると自粛を呼び掛けられてはいましたが、つい、ブラブラと外出して人の多く集まるところに行ってしまうことがありました。最近ではコロナウイルスで若くても突然

に亡くなるというケースもあり、決して他人ごとではないと思うようになりました。作業所祭りや遠足が中止や延期になっても、命があればまたできると思って、目に見えないコロナウイルスと向かい合っていきたいと思います。

自粛でほとんど出勤していないメンバーも、生活のリズムを崩さずに、自粛解除後は元気で、みんなで作業したいと思っています。



あしの家だより



【西新井ホーム】

土屋 裕美

小池都知事の不急不要の外出自粛の呼びかけから始まり、お出かけやイベントが出来ず残念ですが、皆さんの健康が一番大切なので、体調管理に気をつけて、元気に笑顔で過ごしたいですね！メンバーも手洗いがとても上手になってきていて、しっかりこすり洗いが出来るようになっていきます。和也さんは今までは手のひらに石鹸の泡を乗せて、直ぐにそのまま流す！というスタイルだったのですが、「タイマーする？」や、「しっかり洗いませーす！」と言いつつ、しっかりゴシゴシ、指の間もきちんと洗えるようになりました。勝さんは「コロナこわいですからね」と、サイクリング時のおやつをホームに持ち帰り食べられています。

奥さんと裕さんは感染拡大防止の為自宅に帰ったので、二人の居ないホームは少し淋しく、静かだなと感じます。30日には、いよいよ新入居者の引越しと新しい生活が始まるので、色んな意味で緊張感を持ち、見守りたいと思います。

今年のゴールデンウィークは、Goldenではなく、Stay home week ですね。

早く皆さんが安心出来る落ち着いた環境に戻りますように！と、願うばかりです。

【西伊興ホーム】

石井 路代

新型コロナウイルスが日本中蔓延し、自粛生活が続いています。ホームでは手洗い、消毒等を以前にも増して徹底して行っています。手洗い時、花田さんは自ら30 迄声を出してゆっくり数えながら洗います。田沢さんは童謡のぞうさんを2 番まで歌い、安部さんはハッピーバースデーを2 回歌いながら洗います。どちらも30 秒位なのです。青木さん、松本さん、増田さんはタイマーを使い、30 秒洗います。ショート利用のメンバーさんもタイマーできちんと洗います。ピピピと鳴るまでが待てずすすごうとしてしまう事も時々ありますが・・・

20 日からは、花田さんと松本さんが感染拡大防止の為お家に帰って過ごされています。楽しい二人がいないと、とても寂しいです。早く皆が戻って、今までの様に安心して楽しく生活できるといいですね。スタッフもメンバーも助け合いながら、この難局を乗り越えて行きましょう。

カルチャー教室 今後の予定

音楽 さをり 陶芸 習字 水彩画

5月中は全てお休みです。早く皆さんと楽しく集える日が来ますように！

< 花売り情報 >

5月13日(水) ビッグ・エー花畑店

5月14日(木) ベルクス南花畑店

5月20日(水) ビッグ・エー南花畑店

5月21日(木) ベルクス古千谷店

※「竹ノ塚センター」は、今月ありません。

5月15日(金)・16日(土)・17日(日)・18日(月)

葦の会作業所 お花セール(例年のお祭り価格です)

お花はたくさんご用意しています。期間も長いのでゆっくりお越しください

編集後記

外出自粛が続く中、皆さんはどのようにお家でお過ごしでしょうか？先の見えない不安と不満からギスギスしたニュースが続きますが、街は桜が散ると同時にハナミズキが満開となり、つつじが目を楽しませてくれました。青葉は茂り、それらを目にするとほっとすると同時に自然の力強さを感じます。大きな問題が山積ですが、花を見つつ心穏やかに、そして心を強く持って、出来る事を一つずつ行い乗り切っていきたいですね。(池田)